

別記第3号様式

意見公募(パブリックコメント)の結果

○件 名 勝浦市過疎地域持続的発展計画(案)
 ○意見等の募集期間 令和3年6月25日 ~ 令和3年7月26日
 ○意見等の受付件数 1 件

1. 寄せられた意見等を内容により整理し、意見等の概要として掲載します。

(1) 第2期勝浦市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)についての意見

番号	提出のあった意見等の概要	市の考え方
1	<p>労働人口増加を主目標にして、海外からの難民・移民受入れの実現性検討、を提案する。</p> <p>A) 難民・移民 1) 政治難民等 2) 環境難民 3) 経済移民</p> <p>B) 基本的には、家族単位で受入れ、定住・国籍取得前提、過疎の農・漁・商業等の跡継ぎに斡旋</p> <p>C) 移住家族・子弟の、日本語習得・環境適応補助の為、全市的共生体制を市役所中心で推進</p> <p>D) 関連団体からの経験・提案を学習・交換(外務省・県・他移民地域のボランティア団体、等)</p> <p>USやEUの苦悩と成長の歴史から、多民族・多文化での日々の共生を克服しようとする努力のみが、国際的視野と国際感覚を持った人材の育成に繋がる。</p>	<p>海外からの移民・難民の受け入れに関しましては、国が政策に掲げていないことから、本市におきましても実現は困難であります。しかしながら、人口減少は地域の活力の衰退につながるため、持続可能な地域社会を構築するためには、人口流出に歯止めをかけるとともに、新しい人の流れや他の地域の人との関係づくりが必要であると考えます。本計画に掲げるとおり、人々が本市を選んで移り住み、住み続けてもらえるような魅力的なまちづくりを目指してまいります。</p> <p>また、今後は、国際的視野と感覚を持った人材の育成は、非常に重要であることから、国際武道大学の留学生や、市内企業で働く外国人技能実習生等との交流機会を創出できるよう検討してまいりたいと考えます。</p>

2. 寄せられた意見を考慮し、別紙のとおり修正を行いました。

※ 勝浦市情報公開条例第6条に規定する不開示情報、情報、政策等の策定に係わりのないもの及び賛否の結論のみを示したものについては、掲載を省略することがあります。

○問合せ先 勝浦市役所 企画課 政策推進係

修正箇所新旧対照表

ページ 番号	修正前	修正後
11	<p>2 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成</p> <p>(略)</p> <p>(2)その対策</p> <p>(略)</p> <p>イ 地域間交流、人材育成 全国勝浦ネットワーク構成自治体の徳島県勝浦町と和歌山県那智勝浦町、友好都市の西東京市との交流活動を通して、教育・文化・産業などの分野における幅広い交流を促進するとともに、災害時における物資の供給、人的支援等、協力体制の強化を図ります。 また、西東京市民をはじめとする都市住民に対し、豊かな地域資源や都会にはないライフスタイルなど、本市の魅力を的確に情報発信し、グリーンツーリズムやブルーツーリズムに加え、ヘルスツーリズムやスポーツツーリズムなどの体験型・滞在型の観光振興も踏まえた地域間交流を推進することで、地域の活性化を図り、UIターン等の移住定住を促進します。 あわせて、将来増加することが見込まれる外国人観光客に対応できるようなインフラ整備はもとより、<u>外国</u> 文化の理解を深めるなど国際的な視野と感覚をもった人材育成に努めます。 さらには、ふるさと納税の制度を活用し、「地域を想う」「地域を応援する」といった新たな形で地域と関わる人である関係人口の増加を目指します。 新型コロナウイルス感染拡大期など、人の流れが止まった場合でも地域間交流が行えるような環境整備に努めます。</p>	<p>2 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成</p> <p>(略)</p> <p>(2)その対策</p> <p>(略)</p> <p>イ 地域間交流、人材育成 全国勝浦ネットワーク構成自治体の徳島県勝浦町と和歌山県那智勝浦町、友好都市の西東京市との交流活動を通して、教育・文化・産業などの分野における幅広い交流を促進するとともに、災害時における物資の供給、人的支援等、協力体制の強化を図ります。 また、西東京市民をはじめとする都市住民に対し、豊かな地域資源や都会にはないライフスタイルなど、本市の魅力を的確に情報発信し、グリーンツーリズムやブルーツーリズムに加え、ヘルスツーリズムやスポーツツーリズムなどの体験型・滞在型の観光振興も踏まえた地域間交流を推進することで、地域の活性化を図り、UIターン等の移住定住を促進します。 あわせて、将来増加することが見込まれる外国人観光客に対応できるようなインフラ整備はもとより、<u>国際武道大学の留学生や外国人技能実習生等との交流などにより、外国文化の理解を深めるなど国際的な視野と感覚をもった人材育成に努めます。</u> さらには、ふるさと納税の制度を活用し、「地域を想う」「地域を応援する」といった新たな形で地域と関わる人である関係人口の増加を目指します。 新型コロナウイルス感染拡大期など、人の流れが止まった場合でも地域間交流が行えるような環境整備に努めます。</p>